

簡単なメンテナンス

トランスミッション

《オイル量の点検》

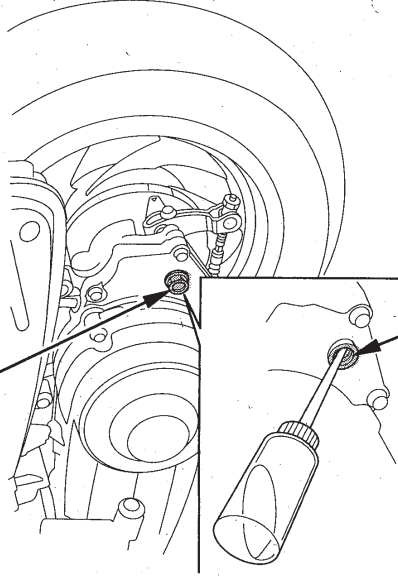
1. 平坦地でメインスタンドを立てます。
 2. エンジン停止2～3分後にオイルチェックボルトを外します。
 3. オイルがボルト穴の下端まであることを油面の位置で確認します。油面が低い場合は、ボルト穴からオイルが出てくるまでオイルを補給してください。
- 補給するときは、オイル注入口からゴミなどが入らないようにしてください。オイルをこぼしたときは、完全にふきとってください。

4. オイルチェックボルトを確実に取付けます。

🏍️ アドバイス

- オイルは規定量より多くても少なくても、悪影響を与えます。

オイルチェックボルト



ボルト穴

推奨オイル

ホンダ純正オイル(4サイクル二輪車用)

	API 分類	SAE 規格
ウルトラU	SE 級	10W-30

相当品をご使用の場合、オイル容器の表示を確認し、次の範囲内でお選びください。

API分類:SE級

SAE規格:10W-30

🏍️ アドバイス

- 銘柄やグレードの異なるオイルを混用しないでください。また、低品質オイルは使用しないでください。オイルの变质などにより、この車本来の性能が発揮できなばかりでなく、エンジンの故障や損傷の原因となります。

《オイル漏れの点検》

トランスミッションケースなどから、オイルが漏れていないことを確認します。

